履歴・業績書記入要項

（文科省「設置審」様式に準拠）

※文科省の設置審に準拠しておりますので，通常の記入に当たっては不用箇所は適宜先生のご判断で省略等いただいて結構です。

20151104 改正

（作成例）

記入のポイント

別記様式第４号（その１）

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

~~印字可~~ # 教　員　個　人　調　書

履　歴　書　　**満年齢**

フリガナ / 氏名	フリ　カ゛ナ / ○田　○夫	性別	男	生年月日（年齢）	昭和２８年９月２０日　（満５９歳）
国籍	−	現住所	〒０００−００００ 神奈川県横浜市○○区１丁目１番○○		
月額基本給	**記入不要**　千円				

学　歴

年　月	事　項
昭和45年　4月	○○大学○○学部○○学科　入学
昭和49年　3月	○○大学○○学部○○学科　卒業（○○学士）
昭和55年　3月	○○大学大学院○○研究科○○専攻修士課程　修了　（○○修士）「○○○に関する論文」
平成17年　3月	○○大学大学院○○研究科○○専攻博士後期課程　修了　（博士（○○））「○○○に関する論文」

学位の「専攻分野名称」及び「学位論文の題目」を記載

外国の大学等の場合「大学名」及び「学位等」はアルファベットを併記，国名も記入（学歴及び職歴欄）

職　歴

年　月	事　項
昭和55年　4月	○○大学○○学部○○学科　助手（昭和62年6月まで）
昭和62年　7月	△△大学□□学部□□学科　講師　[○○論担当]（現在に至る）
年　月	・・・・・・・

在職期間・担当科目明記

学会及び社会における活動等

専攻・研究分野に関連するもののみ記載

現在所属している学会	日本○○学会、日本□□学会、△△△学会
年　月	事　項
昭和56年　4月	日本○○学会会員（現在に至る）
昭和60年　10月	全国○○協議会会員（平成10年3月まで）
年　月	・・・・・・・

賞　罰

年　月	事　項
平成　2年　3月	日本○○学会　◇◇◇賞　受賞
年　月	・・・・・・・
年　月	

現在の職務の状況

勤務先	職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
※※大学	教授	○○学部□□学科	××概論、□□特別演習、□□特別講義

~~開設後の職務の状況~~ **（記入不要）**

勤務先	職名	学部等又は所属部局の名称	勤務状況
~~△△大学~~	~~兼任~~	~~教養科目（全学共通）~~	~~△△論~~

年　月　日

上記のとおり相違ありません。

氏名　○田　○夫　印

（22）教員個人調書　　履歴書（別記様式第４号（その１））

教員の個人調書については，履歴書，教育研究業績書，担当予定授業科目，教員就任承諾書（教員就任同意書），印鑑証明書（申請前３か月以内に取得したもの）の順で添付してください。なお，抜刷りに添付するものはコピーで可です。

１．この書類は，学長及び当該申請に係る学部等において授業科目を担当する専任教員（当該申請等に係る研究科等において授業科目の授業を担当せずに研究指導のみを行う教員を含む。）について作成し，この書類の用紙の外縁に別記様式第３号（その２の１，その２の２）に記入した調書番号を付したインデックスを付してください。

２．専任教員以外の教員及び助手については，この書類を作成する必要はありません。

３．医科大学又は医学若しくは歯学に関する学部若しくは学部の学科の設置の認可を受けようとする場合，附属病院の長についてもこの書類を作成してください。

４．「氏名」の欄については，印鑑証明書（印鑑証明書を有さない者については，旅券（パスポート））と同じ氏名を記載してください。

５．「**生年月日（年齢）**」の欄の年齢には，当該申請に係る学部等の開設時における満年齢を記入してください。

６．「**国籍**」の欄には，当該教員が外国籍である場合にのみ国名を記入してください。

７．「**月額基本給（千円）**」の欄は，別記様式第３号（その２の１）及び別記様式第３号（その２の２）の「月額基本給」と整合させてください。

８．「**学歴**」の欄について

① 大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴（大学の別科及び専攻科を含む。）を有する場合，すべての学歴（授与された学位及び称号を含む。）を記入し，それ以外の場合には，最終学歴を記入してください。なお，博士課程において所定の単位を取得し博士の学位を授与されないまま退学した場合には，「博士課程単位取得後退学」と記入してください。なお，学位の専攻分野については，授与された時期によって表記が異なりますので，正確に記入してください。

② 学位については，付記された専攻分野の名称及び学位論文の題目を併記してください。

③ 医師，歯科医師，薬剤師，看護師，教員等の資格についても記入してください。この場合，登録番号等も併記してください。外国における資格にあっては，正確に記入するとともに，その資格の内容を日本語で併記してください。

④ 学生としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。

⑤ 外国の大学等の経歴を記載する場合は，大学等の名称や学位等はアルファベットと片仮名を併記し，国名を必ず記載してください。職歴についても同様に扱ってください。

９．「**職歴**」の欄について

① すべての職歴（自営業，主婦，無職等を含む。）を記入するとともに，職名，職位等についても明記してください。

② 各職歴について在職期間を明確にし，現職については「現在に至る」と記入してください。

③ 研究者としての外国の大学や研究機関等への留学歴についても記入してください。

④ 過去における教員組織審査において教員の資格があると認められた場合には，当該審査に係る時期，大学の名称，職位及び担当授業科目の名称（大学院にあっては，判定結果を含む。）を記入してください。また，過去における高等専門学校の教員資格の認定を受けた場合には，当該認定

に係る時期，高等専門学校の名称，職位及び担当授業科目の名称を記入してください。
⑤　大学教員の職歴については，主な担当授業科目を併記してください。

１０．「**学会及び社会における活動等**」の欄について
①　「現在所属している学会」には，申請時において所属する学会の名称を記入してください。
②　学会及び社会における活動等のうち，専攻や研究分野等に関連する事項を記入してください。
③　教育研究上の業績を有する場合，その内容を具体的に記入してください。

１１．「**賞罰**」の欄には，学会や出版社からの表彰や職務上の表彰や懲戒処分，研究費の不正受給に係る処分等を記入してください。

１２．「**職務の状況**」の欄について
①「**現在の職務の状況**」
ア　上段の「**現在の職務の状況**」の欄には，申請時現在における職務の状況について記入してください。
イ　「職名」については，大学等の教員の場合は，「教授」「准教授」等の職位を記入してください。それ以外の職に従事している場合は，「取締役」「理事」等の職名を記入してください。職名がない場合は「－」を記入してください。
ウ　勤務状況については，大学等の教員の場合は，担当授業科目を記入してください。それ以外の職に従事している場合は，職務の内容を簡潔に記入してください。
②「**開設後の職務の状況**」
ア　下段の「**開設後の職務の状況**」の欄については，当該大学等に専任教員としての就任以降に，当該大学以外の職に従事する場合に記入してください。
イ　常勤，非常勤を問わず，定期的に従事する職についてはすべて記入してください。
ウ　他大学等の兼任教員の場合は，「勤務先」に大学名，「職名」に兼任，「学部等又は所属部局の名称」に学部学科名（全学共通の場合などは適宜わかるような表記），「勤務状況」は週あたりの勤務日数を記入してください。
エ　大学以外の業務の場合は，従事する職に応じて実態がわかるように適宜記入してください。
オ　「名誉職」のような場合で，定期的な勤務のない場合は記入不要です。
カ　オの場合を除き，勤務実態のある業務については記入漏れのないように注意してください。
キ　記入した業務のうち，常勤の職については，「教員就任同意書」を必ず添付してください。
（他大学等の兼任教員，非常勤の職の場合は同意書は不要です。）
ク　記載内容は以下の例を参照し，実態が明確になるように記載してください。

（例）	［勤務先］	［職名］	［所属部局の名称］	［勤務状況］
	株式会社△△	常勤	○○サブチーフ	４日／週
	○○弁護士事務所	常勤	所長	３日／週
	財団法人◇◇	非常勤	理事	１日／週

１３．「**氏名**」の欄は，本人が自署の上，印は，添付する印鑑証明書と同じ印を押印してください。ただし，外国人など特別な事情により，印鑑証明書を有さない者については，本人が自署の上，旅券（パスポート）の写しを添付してください。

１４．当該教員が外国人である場合，母国語により記入して差し支えありません。この場合，訳文を添付してください。

１５．審査において専任教員の役割及び責任について確認するために追加書類の提出を求めることがありますので御留意ください。

記入のポイント

別記様式第４号（その２）

~~印鑑証明と同一の印~~

（用紙　日本工業規格Ａ４縦型）

教　育　研　究　業　績　書

科学研究費補助金「系・分野・文科・細目表」の文科レベルの名称（8ページ 別表参照）

年　月　日

氏名　印

研　究　分　野	研究内容のキーワード

教育上の能力に関する事項

事項	年月日	概要
1　教育方法の実践例		
2　作成した教科書，教材		
3　教育上の能力に関する大学等の評価		
4　実務の経験を有する者についての特記事項		
5　その他		

職務上の実績に関する事項

事項	年月日	概要
1　資格，免許		
2　特許等		
3　実務の経験を有する者についての特記事項		
4　その他		

研究業績等に関する事項

著書，学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
（著書） 1 2 3 ： 書名を記入			発行所記入	200字程度で記入 共著の場合 ①担当部分の章，節，題名，掲載ページを記入 （例　〇章〇節 〇〇〇〇 pp.125-130） ②著作者全員の氏名を記載順に記入 ③本人の名前に下線
（学術論文） 1 2 3 ： 題名を記入 ※査読付論文は 題名の後に（査読付）と記入			発行雑誌等の ①名称 ②巻，号 ③掲載ページ 明記	
（その他） 1 2 3 ： タイトル，テーマ等を記入			発表報告等は ①学会大会名 ②開催場所 等明記	

文科省「設置審」記入要領

（23）教員個人調書　教育研究業績書（別記様式第４号（その２））

1．この書類は，学長及び当該申請に係る学部等において授業科目を担当する専任教員（当該申請に係る研究科等において授業科目の授業を担当せずに研究指導のみを行う教員を含む。）について作成し，担当予定授業科目に関連する教育上の能力に関する事項，職務上の実績に関する事項及び主要な著書，学術論文等の業績について作成してください。

2．専任教員以外の教員及び助手については，この書類を作成する必要はありません。

3．医科大学又は医学若しくは歯学に関する学部若しくは学部の学科の設置の認可を受けようとする場合，附属病院の長についてもこの書類を作成してください。

4．「氏名」の欄について

・「氏名」の欄は，本人が自署の上，印は，添付する印鑑証明書と同じ印を押印してください。ただし，外国人など特別な事情により，印鑑証明書を有さない者については，本人が自署の上，旅券（パスポート）の写しを添付してください（抜刷に添付するものはコピーで可）。

5．「研究分野」及び「研究内容のキーワード」の欄について

①　「研究分野」の欄には，科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称を用いて，研究分野の主なものを３つ以内で記入してください。「研究内容のキーワード」の欄には，同表の細目を参考に，研究内容を表すキーワードを５つ以内で記入してください。なお，分科レベルに該当がない場合は，適宜記入してください。

②　専攻分野についての実務等の知識や経験を有する者（大学設置基準第１４条第３号及び第６号，第１５条第５号，第１６条第２号，第１６条の２第３号に該当する者）としての審査を希望する場合には，「研究分野」の欄に「○○に関する実務」と記入し，「研究内容のキーワード」の欄に職務内容を表すキーワードを５つ以内で記入してください。

6．「教育上の能力に関する事項」及び「職務上の実績に関する事項」の欄について

①　「事項」の項には，各区分に該当する担当予定授業科目に関連する教育上の能力及び職務上の実績に関する事項を過去から現在まで簡潔に記入してください。

②　「年月日」の項には，当該事項に係る実施時期，発表時期，従事期間等を記入してください。

③　「概要」の項には，当該事項に係る内容の概要のほか，当該活動における地位や役割，成果も記入してください。

④　「教育上の能力に関する事項」の例

ア　「１　教育方法の実践例」について

○　授業外における学習を促進する取り組み，授業内容のインターネット上での公開等

○　司法研修所等の教育機関における教育経験

イ　「２　作成した教科書，教材」の例

○　授業や研修指導等で使用する著書，教材等

ウ　「３　教育上の能力に関する大学等の評価」

○　採用決定の際等における評価内容

○　各大学における自己点検・評価での評価結果

○　学生による授業評価，教員による相互評価等の結果

エ　「４　実務の経験を有する者についての特記事項」

○　大学から受け入れた実習生等に対する指導

○　日本薬剤師センター等の職能団体の依頼による研修指導等

○　訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の専門的な実務に関する教育・研修

○　大学の公開講座や社会教育講座における講師，シンポジウムにおける講演等

オ　「５　その他」

○　大学教育に関する団体等における活動，教育実績に対する表彰等

○　国家試験問題の作成等

⑤　「職務上の実績に関する事項」の例

ア　「１　資格，免許」

○　医師，歯科医師，薬剤師，看護師，教員等の資格で担当予定授業科目に関連するもの

イ　「２　特許等」

○　特許，実用新案等で担当予定授業科目に関連するもの

ウ　「３　実務の経験を有する者についての特記事項」の例

○　大学との共同研究

○　訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績

○　各種審議会・行政委員会，各種ＡＤＲ等の委員

○　行政機関における調査官等

○　研究会・ワークショップ等での報告や症例発表

○　調査研究，留学，海外事情調査等

○　上記を裏付ける報告書，手引書，マニュアル，雑誌等

エ　「４　その他」

○　職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等

○　論文の引用実績等

⑥　資格の証明書，雇用者や各種団体からの表彰・推薦文書等を必要に応じて添付してください。

７．「研究業績等に関する事項」の欄について

①　「研究業績等に関する事項」には，書類の作成時において未発表のものは記入できません。

②　「著書，学術論文等の名称」の項について

ア　研究等に関連する主要な業績を，「（著書）」，「（学術論文）」，「（その他）」の項目に適切に区分し，各業績を発表順に通し番号を付して記入してください。

イ　著書については，書名を記入してください。

ウ　学術論文については，国際学術雑誌，学会機関誌，研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。学位論文については，その旨を明記してください。

エ　その他については，総説，学会抄録，依頼原稿等にあっては当該記事のタイトルを，報告発表，座談会，討論等にあっては当該テーマを記入してください。

オ　美術関係等の業績として作品集を提出する場合は，別途１部提出してください。なお，作品集については，審査終了後に返却が可能ですので，提出時にその旨を申し出てください。

カ　査読付きの論文については，題名の後に「（査読付）」と記載してください。

③　「単著・共著」の項には，当該著書等に記載された著作者が単独である場合には「単著」，著作者が複数いる場合には，監修，編集，編著，共著，部分執筆等の関わり方によらず「共著」と記入してください。なお，発表学会等の場合は，「－」を記入してください。

④　「発行又は発表の年月」の項には，当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。

⑤　「発行所，発表雑誌等又は発表学会等の名称」の項について

ア　著書については，発行所を記入してください。

イ　学術論文等については，発表雑誌等の名称，巻・号，掲載ページ等を明記してください。

ウ　報告発表等の場合には，学会大会名，開催場所等を明記してください。

⑥　「概要」の項について

ア　当該著書等の概要を２００字程度で記入してください。

イ　当該著書等が共著の場合には，本人の担当部分の章，節，題名，掲載ページを記入するとともに，本人の氏名（下線を付すこと。）を含め著作者全員の氏名（多数にわたる場合は主要な共著者の氏名）を当該著書等に記載された順に記入してください。また，本人の担当部分の抽出に困難があるときは，その理由を記入してください。なお，外国語で著されている場合，その外国語で記入するとともに（　）として訳文を記入してください。

別表

別表２　系・分野・分科・細目表

（1）平成24年度科学研究費助成事業　系・分野・分科・細目表

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
総合・新領域系	総合領域	情報学	情報学基礎	1001	
			ソフトウエア	1002	
			計算機システム・ネットワーク	1003	A B
			メディア情報学・データベース	1004	A B
			知能情報学	1005	
			知覚情報処理・知能ロボティクス	1006	A B
			感性情報学・ソフトコンピューティング	1007	A B
			図書館情報学・人文社会情報学	1008	A B
			認知科学	1009	
			統計科学	1010	
			生体生命情報学	1011	A B
		脳神経科学	神経科学一般	1101	
			神経解剖学・神経病理学	1102	A B
			神経化学・神経薬理学	1103	
			神経・筋肉生理学	1104	A B
			融合基盤脳科学	1105	
			融合脳計測科学	1106	
			融合社会脳科学	1107	
		実験動物学	実験動物学	1201	
		人間医工学	医用生体工学・生体材料学	1301	A B
			医用システム	1302	
			リハビリテーション科学・福祉工学	1303	A B
		健康・スポーツ科学	身体教育学	1401	A B
			スポーツ科学	1402	A B
			応用健康科学	1403	A B
		生活科学	生活科学一般	1501	A B
			食生活学	1502	A B
		科学教育・教育工学	科学教育	1601	※
			教育工学	1602	※
		科学社会学・科学技術史	科学社会学・科学技術史	1701	
		文化財科学	文化財科学	1801	
		博物館学	博物館学	1851	
		地理学	地理学	1901	
		腫瘍学	発がん	1951	
			腫瘍生物学	1952	
			腫瘍免疫学	1953	
			腫瘍診断学	1954	
			臨床腫瘍学	1955	
			がん疫学・予防	1956	
	複合新領域	環境学	環境動態解析	2001	
			環境影響評価・環境政策	2002	A B
			放射線・化学物質影響科学	2003	A B
			環境技術・環境材料	2004	A B
		量子ビーム科学	量子ビーム科学	2051	
		ナノ・マイクロ科学	ナノ構造科学	2101	A B
			ナノ材料・ナノバイオサイエンス	2102	A B
			マイクロ・ナノデバイス	2103	A B
		社会・安全システム科学	社会システム工学・安全システム	2201	A B
			自然災害科学	2202	A B
		ゲノム科学	ゲノム生物学	2301	
			ゲノム医科学	2302	
			システムゲノム科学	2303	
			応用ゲノム科学	2304	A B
		生物分子科学	生物分子科学	2401	
			ケミカルバイオロジー	2402	
		資源保全学	資源保全学	2501	
		地域研究	地域研究	2601	
		ジェンダー	ジェンダー	2701	

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
人文社会系	人文学	哲学	哲学・倫理学	2801	
			中国哲学	2802	
			印度哲学・仏教学	2803	
			宗教学	2804	
			思想史	2805	
			美学・美術史	2806	
		芸術学	芸術学・芸術史・芸術一般	2851	
		文学	日本文学	2901	
			英米・英語圏文学	2902	
			ヨーロッパ文学（英文学を除く）	2903	
			各国文学・文学論	2904	
		言語学	言語学	3001	※
			日本語学	3002	
			英語学	3003	
			日本語教育	3004	
			外国語教育	3005	※
		史学	史学一般	3101	
			日本史	3102	
			東洋史	3103	
			西洋史	3104	
			考古学	3105	
		人文地理学	人文地理学	3201	
		文化人類学	文化人類学・民俗学	3301	
	社会科学	法学	基礎法学	3401	
			公法学	3402	
			国際法学	3403	
			社会法学	3404	
			刑事法学	3405	
			民事法学	3406	
			新領域法学	3407	
		政治学	政治学	3501	
			国際関係論	3502	
		経済学	理論経済学	3601	
			経済学説・経済思想	3602	
			経済統計学	3603	
			応用経済学	3604	
			経済政策	3605	
			財政学・金融論	3606	
			経済史	3607	
		経営学	経営学	3701	※
			商学	3702	
			会計学	3703	
		社会学	社会学	3801	※
			社会福祉学	3802	
		心理学	社会心理学	3901	
			教育心理学	3902	
			臨床心理学	3903	
			実験心理学	3904	
		教育学	教育学	4001	※
			教育社会学	4002	
			教科教育学	4003	※
			特別支援教育	4004	

備考欄において、「A、B」と表示のある細目は、全ての種目においてキーワードにより分割されたグループ毎に第１段審査を行うので、これらの細目に応募する場合には、「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧（38～53頁参照）により、必ず、A又はBを選択し、応募してください。

「※」の表示のある細目は、基盤研究（C）においてキーワードにより分割されたグループ毎に第１段審査を行うので、基盤研究（C）で、これらの細目に応募する場合には、「系・分野・分科・細目表」付表キーワード一覧により、必ず「1」～「5」の分割番号を選択し応募してください。

基盤研究（C）については、審査希望分野として、本表のほか「時限付き分科細目表」（33～37頁参照）に掲げる17細目を設定しています。

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
理工系	数物系科学	数学	代数学	4101	※
			幾何学	4102	
			数学一般(含確率論・統計数学)	4103	
			基礎解析学	4104	
			大域解析学	4105	
		天文学	天文学	4201	
		物理学	素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理	4301	※
			物性Ⅰ	4302	
			物性Ⅱ	4303	※
			数理物理・物性基礎	4304	
			原子・分子・量子エレクトロニクス	4305	
			生物物理・化学物理	4306	
		地球惑星科学	固体地球惑星物理学	4401	
			気象・海洋物理・陸水学	4402	
			超高層物理学	4403	
			地質学	4404	
			層位・古生物学	4405	
			岩石・鉱物・鉱床学	4406	
			地球宇宙化学	4407	
		プラズマ科学	プラズマ科学	4501	
	化学	基礎化学	物理化学	4601	
			有機化学	4602	
			無機化学	4603	
		複合化学	分析化学	4701	
			合成化学	4702	
			高分子化学	4703	
			機能物質化学	4704	
			環境関連化学	4705	
			生体関連化学	4706	
		材料化学	機能材料・デバイス	4801	
			有機工業材料	4802	
			無機工業材料	4803	
			高分子・繊維材料	4804	
	工学	応用物理学・工学基礎	応用物性・結晶工学	4901	
			薄膜・表面界面物性	4902	
			応用光学・量子光工学	4903	
			応用物理学一般	4904	
			工学基礎	4905	
		機械工学	機械材料・材料力学	5001	
			生産工学・加工学	5002	
			設計工学・機械機能要素・トライボロジー	5003	
			流体工学	5004	
			熱工学	5005	
			機械力学・制御	5006	
			知能機械学・機械システム	5007	
		電気電子工学	電力工学・電力変換・電気機器	5101	
			電子・電気材料工学	5102	
			電子デバイス・電子機器	5103	
			通信・ネットワーク工学	5104	
			システム工学	5105	
			計測工学	5106	
			制御工学	5107	
		土木工学	土木材料・施工・建設マネジメント	5201	
			構造工学・地震工学・維持管理工学	5202	
			地盤工学	5203	
			水工学	5204	
			土木計画学・交通工学	5205	
			土木環境システム	5206	
		建築学	建築構造・材料	5301	
			建築環境・設備	5302	
			都市計画・建築計画	5303	
			建築史・意匠	5304	
		材料工学	金属物性	5401	
			無機材料・物性	5402	
			複合材料・物性	5403	
			構造・機能材料	5404	
			材料加工・処理	5405	
			金属生産工学	5406	
		プロセス工学	化工物性・移動操作・単位操作	5501	
			反応工学・プロセスシステム	5502	
			触媒・資源化学プロセス	5503	
			生物機能・バイオプロセス	5504	
		総合工学	航空宇宙工学	5601	
			船舶海洋工学	5602	
			地球・資源システム工学	5603	
			リサイクル工学	5604	
			核融合学	5605	
			原子力学	5606	
			エネルギー学	5607	
生物系	生物学	基礎生物学	遺伝・ゲノム動態	5701	
			生態・環境	5702	
			植物分子生物・生理学	5703	
			形態・構造	5704	
			動物生理・行動	5705	
			生物多様性・分類	5706	
		生物科学	構造生物化学	5801	
			機能生物化学	5802	
			生物物理学	5803	
			分子生物学	5804	
			細胞生物学	5805	
			発生生物学	5806	
			進化生物学	5807	
		人類学	自然人類学	5901	
			応用人類学	5902	

系	分野	分科	細目名	細目番号	備考
生物系	農学	農学	育種学	6001	
			作物学・雑草学	6002	
			園芸学・造園学	6003	
			植物病理学	6004	
			応用昆虫学	6005	
		農芸化学	植物栄養学・土壌学	6101	
			応用微生物学	6102	
			応用生物化学	6103	
			生物生産化学・生物有機化学	6104	
			食品科学	6105	
		森林学	森林科学	6201	
			木質科学	6202	
		水産学	水産学一般	6301	
			水産化学	6302	
		農業経済学	農業経済学	6401	
		農業工学	農業土木学・農村計画学	6501	
			農業環境工学	6502	
			農業情報工学	6503	
		畜産学・獣医学	畜産学・草地学	6601	
			応用動物科学	6602	
			基礎獣医学・基礎畜産学	6603	
			応用獣医学	6604	
			臨床獣医学	6605	
		境界農学	環境農学	6701	
			応用分子細胞生物学	6702	
	医歯薬学	薬学	化学系薬学	6801	
			物理系薬学	6802	
			生物系薬学	6803	※
			創薬化学	6804	
			環境系薬学	6805	
			医療系薬学	6806	
		基礎医学	解剖学一般(含組織学・発生学)	6901	※
			生理学一般	6902	
			環境生理学(含体力医学・栄養生理学)	6903	
			薬理学一般	6904	
			医化学一般	6905	
			病態医化学	6906	
			人類遺伝学	6907	
			人体病理学	6908	※
			実験病理学	6909	※
			寄生虫学(含衛生動物学)	6910	
			細菌学(含真菌学)	6911	
			ウイルス学	6912	
			免疫学	6913	
		境界医学	医療社会学	7001	
			応用薬理学	7002	
			病態検査学	7003	
			疼痛学	7004	
		社会医学	衛生学	7101	
			公衆衛生学・健康科学	7102	
			法医学	7103	
		内科系臨床医学	内科学一般(含心身医学)	7201	
			消化器内科学	7202	※
			循環器内科学	7203	※
			呼吸器内科学	7204	※
			腎臓内科学	7205	※
			神経内科学	7206	※
			代謝学	7207	※
			内分泌学	7208	
			血液内科学	7209	※
			膠原病・アレルギー内科学	7210	※
			感染症内科学	7211	
			小児科学	7212	※
			胎児・新生児医学	7213	
			皮膚科学	7214	※
			精神神経科学	7215	※
			放射線科学	7216	※
		外科系臨床医学	外科学一般	7301	※
			消化器外科学	7302	※
			胸部外科学	7303	※
			脳神経外科学	7304	※
			整形外科学	7305	※
			麻酔・蘇生学	7306	※
			泌尿器科学	7307	※
			産婦人科学	7308	※
			耳鼻咽喉科学	7309	※
			眼科学	7310	※
			小児外科学	7311	
			形成外科学	7312	
			救急医学	7313	
		歯学	形態系基礎歯科学	7401	
			機能系基礎歯科学	7402	
			病態科学系歯学・歯科放射線学	7403	
			保存治療系歯学	7404	
			補綴系歯学	7405	
			歯科医用工学・再生歯学	7406	
			外科系歯学	7407	※
			矯正・小児系歯学	7408	
			歯周治療系歯学	7409	
			社会系歯学	7410	
		看護学	基礎看護学	7501	
			臨床看護学	7502	
			生涯発達看護学	7503	
			地域・老年看護学	7504	※